

3年 世界史A 課題(5/1-7)

*教科書P60-61を読みながら、空欄(1)～(37)に適する語句をルーズリーフに書きなさい。ただし、文中に空欄に入る語句が出ている場合がある。

*学習する語句をまずは知っておいてほしいので、このような形式の課題にしました。新学期が始まったら詳しく解説していきます。

*ただ空欄を埋めることだけに注力するのではなく、文章の意味をできるだけ把握しながら進めてください。

*1学期の世界史Aの初回の授業で提出すること。

ルネサンス(P60)

ルネサンスは、(1)で(2)生き方を求める文化運動である。十字軍のころから(3)交易で繁栄した(4)諸都市で(5)世紀にはじまった。ルネサンスとは「(6)」を意味し、ギリシア・ローマの(7)を模範として研究し、それを再生させつつ、新しい文化をうみだそうとした。それまでの(8)中心の(9)教会の価値観に対して、(10)を重んじ、(11)を肯定し、自分自身の目で物を見、考えようとする(12)中心的な新しい価値観(13)がそこに流れていた。

イタリア・ルネサンスの中心となった(14)では、14世紀はじめに(15)が日常語の(16)語で叙事詩『(17)』をあらわした。同じ14世紀のイタリアで、(18)や(19)が古典を研究しつつ人間味にあふれた文学を創作した。15世紀にはフィレンツェの(20)の保護を受けて芸術が栄え、やがて(21)・(22)・(23)らが活躍した。(24)は政治について現実的な新しい考え方を展開した。

イギリスの(25)は『(26)』をあらわして社会を批判し、フランスの(27)、スペインの(28)、イギリスの(29)などが人間を深くみつめた作品を残した。

科学と技術の発展(P60)

科学と技術も発展し、(30)や(31)によって(32)が唱えられたほか、(33)・(34)・(35)が改良された。火砲は戦争の形態を大きくかえて(36)を没落させ、羅針盤は大航海時代の到来を可能にし、活版印刷は思想の普及を助けて(37)を促進した。